

花粉を吸着する集じんフィルターでおうちにもマスクを！【株式会社サンロード】



2025年の花粉飛散量は例年に比べて2倍以上になるとの予想が出ています。家の中に侵入する花粉をなんとか防ぎたいところです。そこで昨年11月に新発売された、花粉を99%ブロックする「極(ごく)とりフィルター」をご紹介します。室内の給気口に被せるだけという手軽さで、適度な通気性を保ちつつ、アレルギーの原因となる物質は通さないという商品です。また、扇風機を空気清浄機に変えるフィルター「ダストール」もこれからの季節、活躍しそうです。

開発したのは、奈良県橿原市にある株式会社サンロード。衛生対策商品の企画から開発、製造・販売を行う会社で、その技術力は確かです。その道のプロが本気で開発した集じんフィルターについて、営業部の松下さんにお話を伺って来ました。



Q：株式会社サンロードはどのような企業なのでしょうか？

松下：当社は、研究所や工場からミクロのチリや毛髪を除去するための衛生対策商品を企画から開発、製造販売している会社です。1978年創業で、今年で47年目になります。主力商品は「電石帽（でんしゃくぼう）」と呼ばれる帽子で、食品工場といった毛髪などの異物が入ってはいけない場所で使用していただく異物混入対策用品です。また、帯電不織布「トレミクロン」を使った見えない粒子を吸着して落とさない衛生マスク「もっととるとる電石マスク」なども販売しており、好評を得ております。

Q：電石とは何でしょうか？

松下：電石とは、わかりやすく言うと磁石のようなものです。磁石は常に磁界を発生し鉄類を吸着しますね。同じように電石マスクに使用している「トレミクロン」という帯電不織布は、電界を発生して、花粉や飛沫ウイルス、細菌、PM2.5、タバコの煙などを吸着させて離さないという集じん性があるのです。「トレミクロン」は、東レ株式会社のファインテクノロジーから生まれた超極細繊維で、この技術を使って、花粉などをキャッチしてブロックする集じんフィルターを開発したわけです。



Q：「極とりフィルター」の特長を教えてくださいませんか？

松下：「極とりフィルター」は帯電性があり、電気の力で空気中の汚れを吸着させる集じん性と通気性の両立を実現させた画期的な商品です。空気中の花粉、PM2.5、虫、ホコリ、粉じん、黄砂など、室内への侵入を低減します。

Q：どのように取り付けるのでしょうか？

松下：室内の給気口のカバーに、フィルターを被せるだけと簡単です。カバーに引っ掛からない場合は、付属の取付補助用マジックテープをカバー側面に貼ってから被せてください。サイズは小（一辺の長さ12～15cm）と中（一辺の長さ15～18cm）の2種類あります。四角い給気口に取り付けることができ、室内に新鮮で清潔な空気を届けます。（丸い給気口にも取り付けは可能です。）



「極とりフィルター」を被せた状態。中央は3カ月経過したもので、こんなに汚れる。

Q：給気口はどの家にもあるのでしょうか？

松下：2003年に建築基準法において、建物の居室には24時間換気の設置が義務化されることになりました。そのため、窓を開けずに空気を入れ替えることが可能な給気口と排気口が設置されるようになったのです。新築の住宅（家、マンション）などは、全ての部屋に給気口が1つ付いていることもあります。排気口は部屋の空気を外に出します。給気口は外の空気を部屋の中に取り込みます。外から入ってくる花粉や粉じんを防ぎたい場合は、排気口ではなく、給気口にフィルターをつけていただければと思います。一度、ご自宅の給気口を確認してみてください。おそらく内部には汚れが溜まっていることが分かると思います。

Q：どれくらい持ちますか？

松下：使用環境にもよりますが、フィルター装着後、1ヶ月から3ヶ月ぐらいで全体がグレーに変わります。フィルターが汚れたら交換し、使用済みのフィルターは廃棄してください。

Q：どんな反響や口コミがありますか？

松下：「フィルターの汚れが目に見える事で粉じんを防げたという実感が沸く」「ディーゼル排気微粒子を低減してくれるので幹線道路脇に住む者としてはありがたい」「子供の呼吸器疾患やアレルギーのリスクが低減されることを期待している」「花粉を気にせずに換気ができる」などのお声をいただいています。

Q：もうひとつの主力商品「ダストール」について、その使い方など教えてくださいませんか？

松下：室内に花粉が侵入する原因はいくつも考えられます。衣服や身体についてしまった花粉もその一つです。「ダストール」は、扇風機（またはサーキュレーター）に取り付けるだけで花粉やホコリを取り除きます。繊維上に保持された電気ので、お部屋の花粉、ハウスダスト、タバコの煙、ホコリなどの有害物質を繊維上に吸着します。扇風機の風が空気を循環させ、室内をクリーンにします。花粉症やホコリに敏感な方にぜひダストールを試していただきたいですね。



Q：何ヶ月持ちますか。

松下：交換の目安は2～3ヶ月です。こちらもグレーに変色したら交換してください。ご家庭にある扇風機を利用できるため、空気清浄機を新しく買わなくて済むのも魅力だと思います。

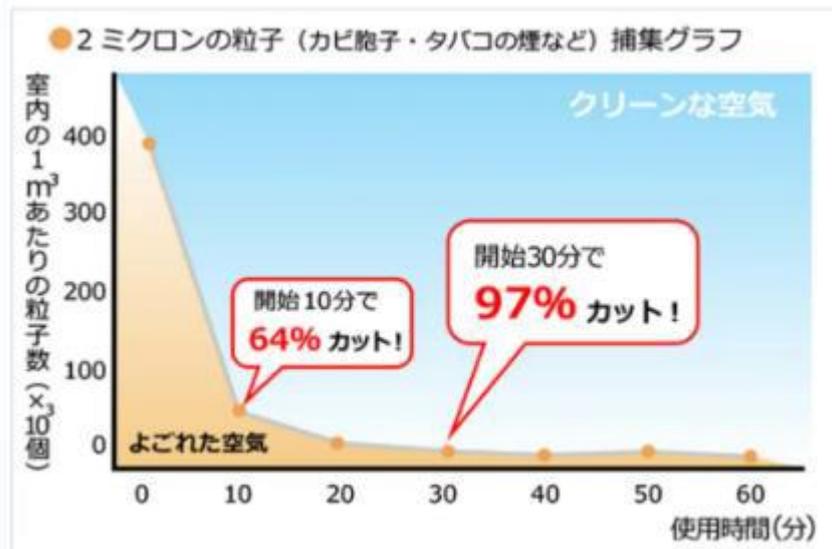


Q：「ダストール」は空気清浄機の代わりになるのでしょうか？

松下：ここに5ミクロンと2ミクロンの粒子の捕集グラフがあります。ちなみに花粉は大体30ミクロンです。スタートはゆっくりですが、約30分で空気清浄機とほぼ同じクリーン度に到達しました。空気清浄機は高価で、場所も取りますよね。「ダストール」の方がコストパフォーマンスがよいと思います。

Q：このデータ結果を見ると、30分以上扇風機を回すとよいということですね。

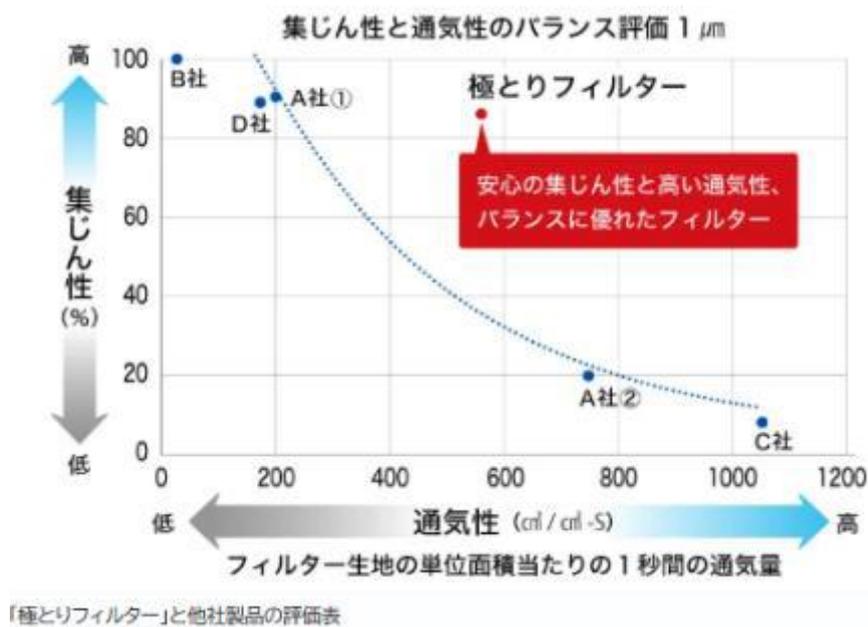
松下：そうですね。30分以上回すとより効果が現れると思います。花粉症がひどくてお悩みの方は、給気口に「極とりフィルター」を被せ、さらに「ダストール」をつけた扇風機を回していただき、加えて「もっととるとる電石マスク」をつけていただければ、より効果が高まるかと思います😊



ダストールを扇風機に被せてその捕集量を計測した実験結果

Q：それは究極ですね！ところで、このような機能をもつ類似商品は他社から出ていないのですか？

松下：こちらに他社製品と「極とりフィルター」の性能を比べたデータがあります。A社①、B社、D社の製品は、花粉や粉じんは通さないものの、空気もほとんど通しません。要は蓋をしている状態ですね。反対にA社②、C社の製品は、通気性が良すぎて、花粉も通してしまっています。当社の「極とりフィルター」は、花粉や粉じんを吸着して通さず、クリーンな空気だけを通します。このようなフィルターは他社製品では見つかりませんでした。



Q：では、ぜひサンロードさんで購入したいと思います。どちらで購入できますか？

松下：当社のホームページからオンライン購入していただけます。

本日はどうもありがとうございました。